

令和6年度事業報告書

1 教育関係

岡山県をはじめ、中国四国における酪農業の健全な発展を図るため、企業的酪農経営に関する知識を授けるとともに、21世紀の酪農経営を担う人材養成を旨とした教育方針に基づき、下記のとおり実践教育を実施した。

(1) 教育実績

- ・講義及び実習実績…………… (別紙1)
- ・第59期生及び第60期生就学状況…………… (別紙2)
- ・第59期生卒業生名簿及び第60期生学生名簿…………… (別紙3)
- ・令和7年度第61期生入学許可者数及び入学者名簿…………… (別紙4)
- ・出身県別卒業生及び在校生数…………… (別紙5)
- ・校外実務研修 (令和6年4月20日～11月21日) 研修農家数：51農場
- ・酪農関係各種施設等の見学 (鏡野CS、生乳検査センター、大山乳業、岡山県畜産研究所)

(2) 専門教育・講習会・酪農フィールド研修等

- ・家畜人工授精講習会：令和6年11月25日～12月24日 (学生22名)
- ・受精卵移植技術講習会
体内：令和7年1月7～31日 (学生21名)
- ・牛削蹄師講習会：令和6年12月12～13日 (学生7名)
- ・酪農ヘルパー専門技術員養成研修会 令和6年11月11～22日
(一般4名+学生7名)
- ・フォークリフト技能講習：令和6年10月15日、28～29日 (学生18名)
- ・車両系建設機械等技能講習：令和7年3月10～11日、25～26日 (学生20名)
- ・酪農フィールド研修：
 - 全国酪農業協同組合連合会新人職員 令和6年4月17日～6月11日 16名
 - おかやま酪農業協同組合 令和6年7月17～23日 6名
 - 中央畜産会
 - ①令和6年6月17～28日 7名
 - ②令和6年9月30日～10月11日 10名
 - 計17名
 - オハヨー乳業
 - ①令和6年7月1～5日 11名
 - ②令和6年7月8～12日 11名
 - ③令和6年8月26～29日 12名
 - ④令和6年9月2～6日 9名
 - ⑤令和6年9月9～13日 11名
 - ⑥令和6年10月15～17日 8名
 - ⑦令和6年10月29～31日 8名
 - ⑧令和6年11月5～7日 8名
 - 計78名

・資格取得状況

資格の種類	受講者数	合格者数	合格率	備考
家畜人工授精師講習会	22人	16人	73%	合格証
家畜体内受精卵移植講習会	21人	19人	90%	合格証
2級認定牛削蹄師認定講習会・認定試験	7人	7人	100%	合格証
フォークリフト運転技能講習	18人	18人	100%	修了証
車両系建設機械 (整地等) 技能講習	17人	17人	100%	修了証
大型特殊自動車運転免許 (農耕限定)	1人	1人	100%	免許証
〃 (限定解除)	7人	7人	100%	免許証
牽引自動車運転免許 (農耕限定)	19人	10人	53%	免許証

※ 本校の学生のみ記載

(3) 農場HACCP

令和5年1月に両牧場を合わせ附属農場として更新認証され、その手法に基づいて、消費者の求める安全で高品質な生乳を継続的に生産し、学生等が生産段階における食品の安全確保に係る方法や法令等を学ぶ教育施設としてレベルアップを図っている。

令和6年8月に全国の農業高校、農業大学校等の農業教育機関を対象とした「農場HACCPの指導に関する研修会」を本校を会場として（一社）中央畜産会主催で開催した。

(4) 学校評価

学校教育法及び同施行規則の改正により、専修学校においても学校評価制度に関する規定が設けられたことから、本校でも、教育の質の改善等を目的に取り組を進めた。

- ・中期運営計画を踏まえた、学校の重点目標の設定
学生の確保（50名以上）、酪農への就業率の確保（100%）
- ・学生・卒業生によるアンケートの実施（59、60期生 回収：50人）
- ・アンケート結果を踏まえた具体の目標設定
教育カリキュラムや学生支援の充実及び運営体制の強化等
- ・職員研修の実施
- ・職員の自己評価の実施（13人）
- ・学校関係者評価の実施（R7.5.2）

(5) その他

- ・酪農教育ファーム認証牧場として、消費者との交流を通じて酪農に対する理解醸成活動に取り組んだ。
 - ①搾乳体験、牧場見学等の実施（学校児童・生徒等 463名）
 - ②おかやまミルクフェア2024へ参加（R6.11.9 岡山市）
等身大牛模型による疑似搾乳体験補助等
- ・畜産共進会への出品を通じ、牛の見方、審査の知識、リード技術、牛の管理（牛洗い、ブラッシング、毛刈り、削蹄、調教）等の実務技術の向上に取り組んだ。
 - ①第39回中国地区B&Wショウへ6頭出品（R6.4.7）
ジュニアチャンピオン1頭、クラスチャンピオン3頭
 - ②第79回岡山県畜産共進会へ8頭出品（R6.10.11～12）
ジャージー種クラスチャンピオン1頭
 - ③第9回おかやまB&Wショウへ5頭出品（R7.3.22）
クラスチャンピオン2頭
- ・高度な牛削蹄技術の見学
令和6年9月24日に本校を会場として中国四国地区牛削蹄競技大会が開催され、学生達はプロによる高度な削蹄技術を学んだ。
- ・各種発表会、コンクール等への参加
第18回全農学生「酪農の夢」コンクール学校賞（R6.11.20 東京都）
- ・就学資金の確保支援

①就農準備資金（旧農業次世代人材投資事業）

※ 全国型教育機関として全国農業会議所から承認

59期生(卒業)	60期生(2年)	合 計
8 名	8 名	16 名

②奨学金

※ 専修学校化により、受給可能

59期生(卒業)	60期生(2年)	合 計
12 名	7 名	19 名

③高等教育の就学支援新制度

※令和6年8月に認証（入学金、授業料の減免、給付型奨学金）

2 生産関係

令和7年1月14日付けで岡山県真庭市から農業経営改善計画の認定（更新）を受け、認定農業者を取得した。

附属第1牧場（ホルスタイン種）及び附属第2牧場（ジャージー種）で牛乳の生産実習を行うとともに農協へ売払委託を行った。

・生乳生産量（売払金額）・・1, 048 t（166, 454千円）

第1牧場：548 t（81, 586千円）

第2牧場：500 t（84, 868千円）

3 決算関係

正味財産増減計算書で、正味財産期末残高は286, 656, 300円となった。

4 令和6年度事業報告附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。